下大和田・小山町谷津田だより -2025 年 1 1 月 No. 285 号-

【活動報告】

<下大和田での活動> 写真:田中正彦

第309回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い 2025年10月 5 (日) はれ 報告:田中正彦

最初9月28日に草刈りをした谷津田の畦を歩きました。放棄された田んぼの畦のわきでタコノアシが花を咲かせ、一部は紅葉していました。森の入り口で、高さ2mほどの木の枝に引っかかっているアオダイショウの脱皮殻を見つけ、採取しみんなで観察しました。

森に入るとたくさんのキノコが生えていました。何種類ものキノコを見つけましたが、種名が分からないキノコも多く、帰宅して千葉県立中央博物館の吹春俊光さんに写真を送って同定をお願いしました。写真だけで種を特定することは難しいですが、テングタケやオチバタケ、イグチの仲間



が多かったようです。地面から少し離れたところではシラヤマギクの白い花やミズヒキの赤い花などが彩を添えていました。 参加者17名(大人13名、大学生2名、高校生1名、小学生1名)

森と水辺の手入れ「観察路の整備と旧マイ田んぼの草刈り」2025 年 1 0 月 1 9 (日) 晴れ時々曇り **<観察路の整備> 報告 高橋久美子** セイタカアワダチソウが黄色い花を咲かせ始め、谷津田もようやく秋らしい 風情になりました。森の中はにぎやかで、植物のパワーに圧倒されるようです。木の幹や、落ちた枝、または地面か

ら多種多様なキノコが生えています。チヂミザサは今が盛りでしょうか?ねばねばする花穂をたくさんつけています。タケニグサは果実をつけ、クワはそこここにはびこっています。フユイチゴが実をつけ始め、ヤマイモのムカゴが垂れ下がってきました。散策路を少しでも整備しようと、植物を刈りこみ枝や蔓を取り除きました。作業をすると汗が噴き出てきましたが、森を渡る風は爽やかです。 **<旧マイ田んぼの草刈り>報告 平沼勝男** かつてマイ田んぼとして利用していた場所を、地権者のご理解が得られ、田んぼとしてお借りできることになりま



した。しかし、2年間使われなかった田んぼは、かつての姿が想像つかないほどアシやガマ、コブナグサ、ミゾソバなど様々な植物に占領されていました。そのためこの日、刈り払い機4台で草刈りをしました。途中から、ボランティアで来てくれた若いお二人が来てくれて、刈り取った草の片付けをしてくれました。刈取っとった草の除去も重要な作業です。その後、森の手入れをしていた人たちも来てくれて、全員参加の作業となりました。

参加者11名 (大人9名、大学生1名、小学生1名)

第311回 下大和田YPP「古代米の稲刈り」 2025年10月25日 小雨

あいにくの雨と急な冷え込みの中、久しぶりの古代米の稲刈りをしました。場所は畑の近くの復田です。この日、参加したのは7人の少数精鋭メンバー。分業しながらサクサクと作業が進みます。深い泥に足を取られながらも、次々と稲を刈り取り、赤いボートに乗せて斜面の上まで引き上げました。今回は高低差のある田んぼだったので、人も道具もいつも以上に行き来が大変でした。

刈り取った稲はすぐに東ねていきましたが、雨に濡れていて赤米と黒米の違いがいつもより見分けにくく、「これはどっち?」と言い合いながら作業を進めまし



た。稲束を一輪車に乗せてまとめて運び、オダがけ場まで一気に移動。バケツリレーのように手渡しながらオダがけをし、最後にスズメよけのネットをかけて無事に作業が完了しました。

小さな田んぼにしては思ったよりたくさん収穫でき、「これなら餅つきもできそう!」とみんなで喜びました。 さらに、カヤネズミの巣を5個も見つけて、ほっこりと癒される一日となりました。 参加者7名(大人7名)

<小山町での活動>

小山町・小学校田んぼの活動

★10 月期 小山町の活動 報告:赤シャツ親父 10 月期は2週目あたりから急速に秋も深まった印象です。雨降りの日も多くあった中で、各田の稲刈りは最盛期を迎えました。8月期の安定した日照と高温の影響か、何れの田んぼも収穫が良好で、おだの利用と脱穀のタイミングをうまく回すことに知恵をしぼる日々です。

☆令和7年度期 小学校田んぼ・脱穀

あすみ小学校 10月20日(月) 報告:赤シャツ親父 長かった残暑が急速に引き、やや肌寒い曇り空でした。早朝に 唐箕、足ふみ脱穀機、千歯こき等、未だ現役の古い機械を運び込みいそいそと準備する中、子どもたちが怒涛の様 に訪れました。大勢の保護者ボランティアさんのご活躍もいただき、子どもたちは伸び伸びと楽しそうに作業に勤 しみました。収穫量自体は例年並みでしたが、ふっくらと実りは大変良かった様に思いました。 大椎小学校 10月31日(金) 報告:たんぽぽ 雨が予想されていましたが、やや肌寒さの中、一時日も差す心 地よい陽気でした。やはり、収穫の喜びはひとしおで、大勢の保護者ボランティアが笑顔で見守る中、作業に勤し む子どもたちからは、一層明るい歓声が迸りました。今回は最後にフリータイムを設け、気に入った作業に再挑戦。 縄綯いからは、前代未聞のとても太くてとても長い縄が出来上がり先生もびっくり。それを前に皆で記念撮影を行いました。

☆睡蓮田んぼ「古代米の脱穀」10月 5日(日) 報告:赤シャツ親父 午前中から夏日となり、未だセミの声も響く中、睡蓮田んぼの黒米の脱穀を行いました。古代米達の実りも良好な様子で、ふっくらとした黒米の籾がパチパチと飛びました。脱穀作業は迅速に進み1時間程で終了。その後、イノシシに荒らされた小学校田んぼの畦の整備をしっかりと行うことが出来ました。 参加者5名(大人5名)

★あすみ小学校ゲストティーチャー 10月30(木) 報告:たんぽぽ 小学校の先生たちにより企画された「小学校田んぼについてより深く理解するための授業」が実施されました。ゲストティーチャーとして、田んぼスタッフ(3名)と、小山にて永く農業を行ってこられた地元の方が招かれました。子どもたちからの質問に答える形で進行し、学校田んぼの歴史、小山で出会う生物とそれらの棲む環境についてそして小山町の農業について紹介しました。

【谷津田・季節のたより】 2025 年 1 O 月

<下大和田町> 報告 平:平沼勝男 高:高山邦明

10/5 元の田んぼと周辺ではオオバコ、ヌメリグサ、カントウョメナが、森ではヒメジソ、ヒョドリバナ、シラヤマギク、オオアレチノ ギクが咲く。(平) 10/13 元の田んぼでミゾソバが美しく、そこにウラナミシジミが蜜を吸いに来ていた。普段は森の中や林縁で見 かけるオオアオイトトンボも、他にキチョウとヤマトシジミを水辺で見かける。ウグイスの地鳴き、ヒクイナの声を聴く。(平) 10/19 クヌギの老木にたくさんのウスヒラタケが。来る途中ソバの畑が満開でとてもきれい。(平) 10/30 林でフユイチゴが実をつける。休耕田となった田んぼにアキアカネ、ノシメトンボ、マユタテアカネ、コノシメトンボ。アシ原にアオジ(高)

<小 山 町> 報告 た:たんぽぽ、松:松下恵美子、碇:碇夕子、波:波多野めぐみ、高:高山邦明

10/2 冬鳥のクサシギの姿を今季初めて見る(高) 10/5 ツクツクボウシの声(た) 10/6 ミゾソバの花咲く(た) ヒメクロホウジャクが キバナアキギリの花の蜜を吸う、林縁でヤクシソウが開花(高) 10/7,28 二ホンリス、道を横切る(た) 10/8 シシウドやツリガネニ ンジンが咲く(高) 10/9 谷津の上空をノスリが飛ぶ(松) 10/12 台地の上の畑をニホンリスが駆ける、林縁でサラシナショウマが 咲く(高) 10/24 刈ったイネをよく見ると株元に多数の小さなアオバアリガタハネカクシが付いていた、田んぼに来たオオアオイトトンボが小さな虫を捕まえる(碇)、気温が低いせいかカマキリの動きがにぶい(波)、谷津の奥からアオバトの声がした(高) 10/27 肌寒さのある日、ヤマカガシを短い間に二匹観る(た) 10/28 セグロセキレイが3 羽で行動、親離れしない若鳥がまだ一緒にいるのか? 林縁の日だまりに多数のオオアオイトトンボが集まっていた(高) 10/30 今季初めて田んぼでジョウビタキの声を聞く(高) 10/31 林でトラツグミの姿を見る(高)

【イベントのお知らせ】主催:NPO法人 ちば環境情報センター

<下大和田谷津田> 連絡先:小西 TEL.090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

· 第312 回下大和田 YPP「古代米の脱穀」

日 時: 2025年11月 9日(土) 9時45分~12時 兩天中止

内 容:10月25日に稲刈りした緑米と赤米の脱穀をします。久々のYPPです。

持ち物:長靴、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物など 参加費:無料

・森と水辺の手入れ

日 時: 2025年11月16日(日) 9時45分~12時 雨天中止

内容:マイ田んぼ復活のための整備を行います。

持ち物:長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 参加費:無料

・森の手入れ

日 時: 2025年11月23日(日) 9時45分~12時 雨天中止

内容: 森の木の伐採や畑の整備を行います。

持ち物:長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 **参加費**:無料

・第311回 観察会とゴミ拾い

日 時: 2025 年 **1 2 月 7 日** (日) **9 時 45 分~ 1 2 時** 雨天決行

内 容: 木々の黄葉を楽しみながら冬越しにやってきた鳥たちを求めて谷津と森をめぐります。

持ち物:筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、敷物 参加費:100円

<小山町谷津田>

睡蓮田んぼ「古代米の脱穀作業」

日 時: 2025年11月15日(土) 10時00分~ ☆小雨決行 場 所:りんどう広場

※ 学校田んぼと睡蓮田んぼに関しては赤シャツ親父 (tomizo_i@nifty.com)、その他のお問い合わせは高山 (ceic.ypp.oyama@gmail.com) までお気軽にメールでご連絡下さい。

............